

- ・ 緊急時や予期せぬ事態にも冷静に対応し、チームの最善を尽くすことができること。

【各スタッフ・選手別】

1. デフバスケットボール日本代表チームリーダー

チームリーダーは、チームを1つにまとめ管理し、運営の円滑化を担うとともに対外的な交渉を行う重要なポジションである。

そのため、以下の基準を満たす人物を選考する。

(1) チーム運営の総括

- ・ チーム全体の運営を支え、監督と連携しチームマネジメントを円滑に進めることができること。
- ・ 代表チームの活動計画（合宿・遠征・試合など）を管理し、スケジュールを調整できること。
- ・ 対外的な交渉役を担う能力があること。

(2) デフバスケットボールへの理解と支援

- ・ デフ主体のスポーツであるデフバスケットボールの特性を理解し、デフ選手やスタッフのサポートを適切に行えること。

※ デフバスケットボールの特性

- ① 競技ルールは一般のバスケットボール競技と同じであること。（FIBA準拠）。
 - ② 試合中のブザーや審判の笛が鳴った際に視覚的に情報を伝達する手段があること。
 - ③ デフリンピックや国際大会では試合会場での補装具の装着は禁じられていること。
 - ④ 聴覚に頼らず、視覚や触覚を活用した情報伝達の方法や工夫が必要であること。
- ・ デフ選手が快適にプレーできるよう、上記の特性に対して必要な配慮ができること。

(3) コミュニケーション能力とチームビルディング

- ・ デフ選手やスタッフ、協会関係者と適切にコミュニケーションが取れて、お互いを尊重し合える関係を築けること。
- ・ デフ選手、監督、コーチ、サポートスタッフと密に連携し、チームワークを強化できること。
- ・ チーム内の問題解決をサポートし、円滑な関係を築けること。

(4) 国際大会での対応力

- ・ 海外遠征や国際試合において、デフ選手やスタッフのサポートを適切に行えること。